

指定番号	
------	--

個人住民税の普通徴収への切替理由書（仕切紙）

長浜市長 あて

事業所名

符号	普通徴収への切替理由（下記5項目以外の理由は不可）	人数
普a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
普b	給与支払額が少なく（93万円以下）、個人住民税を特別徴収しきれない者	人
普c	給与の支払期間が不定期（例：給与の支払いが毎月ではない）の者	人
普d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者	人
普e	専従者給与を支給されている者（個人事業主のみ該当）	人
普通徴収合計人数		人

1. 普通徴収とする場合は、個人別明細の摘要欄に、該当する符号（「普a」など）を記入してください
2. 休職（育児休暇等）の場合は、bを選択してください。
3. 切替理由書（本紙）がない場合は、全従業員が特別徴収の対象となります。

<提出時の綴り方>



<給与支払報告書（個人別明細）記入例>

社会保険料等の金額		該当する記号を必ず入力してください									
内	普a	令和7年3月1日退職予定									
<table border="1"> <tr> <td>本人番号</td> <td>乙欄</td> <td>退職日</td> <td>退職予定日</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10</td> <td>10</td> <td></td> </tr> </table>				本人番号	乙欄	退職日	退職予定日	6	10	10	
本人番号	乙欄	退職日	退職予定日								
6	10	10									
点線内（乙欄・退職日）に記入があれば略号は不要です。退職予定者は摘要欄に退職予定日を記入してください。											

※原則、全ての従業員が特別徴収扱いとなります。

特別徴収できない人がいる場合は、

左記の切替理由書（仕切紙）を提出してください。

【 注意 】

- ・ 普a～普eの5項目以外の理由は、普通徴収は認められません。
- ・ 切替理由書の人数と総括表の普通徴収欄の人数が一致することをご確認ください。

①総括表

事業種目	建築業
受給者総人数 (他市の受給者も含む)	87人
特別徴収 住民税を給与から 差し引きする人	30人
普通徴収 住民税を給与から 差し引かない人 ※1	5人
計	47人

③切替理由書

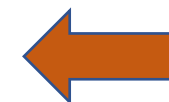
項目	普通徴収への切替理由（下記5項目以外の理由は不可）	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	5人
b	給与支払額が少なく（93万円以下）、個人住民税を特別徴収しきれない者	2人
c	給与の支払期間が不定期（例：給与の支払いが毎月ではない）の者	7人
d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者	3人
e	専従者給与を支給されている者（個人事業主のみ該当）	0人
普通徴収合計人数		17人

〒526-8501

滋賀県長浜市八幡東町632番地

長浜市役所 税務課

市民税第一係 行



宛名として
ご利用ください。

切
替
理
由
書